

《 創立記念日（４月１９日）について 》

茨城県立結城第一高等学校は今年で１２１年目です



この校章は昭和２４（１９４９）年、茨城県結城農業高等学校から現在の結城第一高等学校に校名が改められたときに定められました。

「結城」と同音の「木綿木（ゆうき）」の葉を３枚組ませて、「結城」の頭文字の「Y」をかたどったデザインになっています。

＜茨城県立結城第一高等学校の概要＞

1897年（明治30年）に結城町立結城蚕業学校として創立。1902年（明治35年）に結城町立農学校と改称。1929年（昭和4年）、茨城県に移管され、茨城県立結城農業高等学校と改称し、1948年（昭和23年）の学制改革によって茨城県立結城農業高等学校となって翌1949年（昭和24年）、商業科・定時制を併設して茨城県立結城第一高等学校と改称する。創立以来、県西地区の農業教育の中心となっていたが、1993年（平成5年）より普通高校となった。校訓は「自彊不息（じきょうやまず）」。校内には学校のシンボルであるケヤキやクスノキの大木があり、緑に囲まれた環境で学習できる。特筆すべきは、日本の重要無形文化財に登録されている結城紬を体験できる施設「つむぎ教室」を持ち、体験学習や部活動が行われる。

茨城県立結城第一高等学校校歌

作詞 土井晩翠 作曲 岡野貞一

見よ 八州の空に立つ
筑波のみねを 溶々と
沃野うるをす 鬼怒川を
高く遠きの象徴を

ああ我が健児 豊かなる
のぞみの春に 勇み立ち
つとめよ日々に 向上の
道にすすみて 弛みなく